

- ◇病院理念
心通い合う良質で信頼される医療・看護を実践し、勤労者や地域の皆様の健康を支えます。
- ◇基本方針
 - ・医療を受ける方の権利を尊重し、受ける方が主役の医療を実践します。
 - ・医療人として常に研鑽し、チーム医療を軸とした高質な医療を安全・安心かつ確実に提供します。
 - ・地域の医療機関等と連携を図り、地域の皆様から信頼される病院づくりに努めます。
 - ・永年にわたる勤労者医療の実績を活かし、働く方の健康維持と早期社会復帰に取り組みます。



- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院
- ◎ がん診療連携推進病院

第38号 令和5年5月24日発行

『労災病院をよろしくお願い致します』

福島労災病院

副院長 武藤 淳



令和3年の新年の挨拶では、新型コロナウイルス感染への医療現場の対応や、面会制限などでコミュニケーションを絶たれがちな患者側の苦勞について書かせていただきました。あれから約2年4ヶ月が経った令和5年5月8日に感染症法上の位置づけが変更され、感染症としての取り扱い義務や対応が変わりました。マスクの着用を含め、“個人の選択を尊重し、国民の自主的な取り組みをベースとした対応”へと変わることになります。ウイルスの変異株出現のリスクは今後も続き、ワクチン接種の是非や、感染制御のための対応について、国民個々が責任を担っていかねばなりません。法律が変わってもウイルス学や生物学の世界が急に変わることはない

ので、行政や医療現場の負担を皆で共有し分担してゆく姿勢が求められます。我々労災病院スタッフは今後もしばらくはマスク着用で業務を行い、個人生活においても今までと変わらない感染対策をとって生活して参ります。労災病院が地域の中核病院としての機能を失うことのないよう、皆様の更なるご協力をお願い申し上げる次第です。

さて私事となりますが、私は労災病院勤務が30年を超え、生まれは会津ですが人生の半分近くをいわきで暮らしてきました。30年の間に私共のもとへ外科の研修に来た青年外科医は私の長男も含めて間もなく50人になります。外科の手術や術後管理などを教える立場でありながら、医療の第一線で共に働き、若手からも多くを学んだ時間でもありました。専門とする消化器外科のキャリアは40年を超え、がんの手術や抗がん剤治療、緩和医療にも手を伸ばし、
(次ページへ続く)



～ 目 次 ～

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ■ 労災病院をよろしくお願い致します…P1～P2 | ■ 新任医師紹介 …P3～P5 |
| ■ 看護週間 …P6 | ■ 緩和ケア病棟を再開します…P6 |
| ■ いわき市健診・がん検診のお知らせ…P7 | ■ 外来診療担当表 …P8 |

(前ページより)

一時はがんに罹患した患者さんの在宅訪問診療も行っていました。「小医は病を、中医は人を、大医は国を診る」の中ほど、患者さんの生き様と一緒に考えられる医師になれるようにと努力しています。歳は随分と重ねましたが、医学の進歩はとても早く、例えば抗がん剤治療等では絶えず学術情報を収集し続けていないと、患者さんにとって最適で最新の治療を提供できなくなってしまいます。そのため、学びの窓はリタイアするまで閉じることができません。



医療者の学びの場である学術集会等もこのコロナ禍で大きく形が変わりました。ハイブリッド形式と呼ばれる、現地での小規模の集合開催と遠隔地の参加者をインターネットでつないで発表や討論をするという形で、一カ所に多数の人が集まらない工夫をしたものです。学術集会ほど大規模ではない各領域毎の勉強会や研修会も、遠隔の医療スタッフが自分のパソコンやスマートフォンの前で、情報を共有しながら学ぶということが多くなりました。学んだあとの懇親会等（楽しみ）が減った反面、遠路出向く身体的・経済的・時間的負担も少なくなり、利点と欠点の両方を生み出しています。オンデマンド配信といって、都合に合わせて学ぶ時間をずらすことも可能な形式もあり、学ぶ機会も増えました。昔から、（人を傷つける）戦争は医学を進歩させると言われてきましたが、今回の感染症災害も医療従事者の学びに大きな変化をもたらしました。



加速度を増して進歩する医学と医療、そして多様性を求める社会情勢の変化は、医療を提供する場や療養する側のニーズにも変化をもたらしています。毎年実施される「患者満足度調査」での近年の当院の評価は、“医療サービスの内容”や“スタッフの対応”などのソフト面ではトップクラスの評価ですが、すぐには改善できない“病院の施設・建物”等のハード面への評価が低ランクに位置しています。病院のホームページにも記されていますが、昭和37年に使用開始した建物がまだ現役で残っており、平成の初め頃に増築され南棟も既に30年を超え、医療の動線は悪く、トイレを始め建物内の様々なものが使いづらく、更には12年前の震災の影響もあり、今時の医療ニーズには応えきれないものとなっています。三代前の大谷巖院長時代に発案された新病院建築も、震災および原発事故後の混乱とコロナ禍の対応等で実現が遅れていましたが、ようやくアクセルが入ろうとしています。私はその新病院落成の場には同席できないと思いますが、これからの医療を担う世代にバトンタッチし、応援し、いわきの医療の中核を担い続ける新病院誕生を心待ちにしたいと思っています。職員一同心を一つにして新病院建設という希望を胸に、日々安全で安心な医療の実践に努めて参ります。これからも、福島労災病院を何卒よろしくごお願い申し上げます。

加速を上げて進歩する医学と医療、そして多様性を求める社会情勢の変化は、医療を提供する場や療養する側のニーズにも変化をもたらしています。毎年実施される「患者満足度調査」での近年の当院の評価は、“医療サービスの内容”や“スタッフの対応”などのソフト面ではトップクラスの評価ですが、すぐには改善できない“病院の施設・建物”等のハード面への評価が低ランクに位置しています。病院のホームページにも記されていますが、昭和37年に使用開始した建物がまだ現役で残っており、平成の初め頃に増築され南棟も既に30年を超え、医療の動線は悪く、トイレを始め建物内の様々なものが使いづらく、更には12年前の震災の影響もあり、今時の医療ニーズには応えきれないものとなっています。三代前の大谷巖院長時代に発案された新病院建築も、震災および原発事故後の混乱とコロナ禍の対応等で実現が遅れていましたが、ようやくアクセルが入ろうとしています。私はその新病院落成の場には同席できないと思いますが、これからの医療を担う世代にバトンタッチし、応援し、いわきの医療の中核を担い続ける新病院誕生を心待ちにしたいと思っています。職員一同心を一つにして新病院建設という希望を胸に、日々安全で安心な医療の実践に努めて参ります。これからも、福島労災病院を何卒よろしくごお願い申し上げます。



加速を上げて進歩する医学と医療、そして多様性を求める社会情勢の変化は、医療を提供する場や療養する側のニーズにも変化をもたらしています。毎年実施される「患者満足度調査」での近年の当院の評価は、“医療サービスの内容”や“スタッフの対応”などのソフト面ではトップクラスの評価ですが、すぐには改善できない“病院の施設・建物”等のハード面への評価が低ランクに位置しています。病院のホームページにも記されていますが、昭和37年に使用開始した建物がまだ現役で残っており、平成の初め頃に増築され南棟も既に30年を超え、医療の動線は悪く、トイレを始め建物内の様々なものが使いづらく、更には12年前の震災の影響もあり、今時の医療ニーズには応えきれないものとなっています。三代前の大谷巖院長時代に発案された新病院建築も、震災および原発事故後の混乱とコロナ禍の対応等で実現が遅れていましたが、ようやくアクセルが入ろうとしています。私はその新病院落成の場には同席できないと思いますが、これからの医療を担う世代にバトンタッチし、応援し、いわきの医療の中核を担い続ける新病院誕生を心待ちにしたいと思っています。職員一同心を一つにして新病院建設という希望を胸に、日々安全で安心な医療の実践に努めて参ります。これからも、福島労災病院を何卒よろしくごお願い申し上げます。

2023年度 新任医師紹介

消化器科

さとう けんたろう
佐藤 賢太郎

略 歴：平成29年山形大学卒業
専 門：消化器内科一般
資 格：緩和ケア講習会修了

「地域医療に貢献できるよう頑張ります。」

すずき ひろゆき
鈴木 宏幸

略 歴：平成31年埼玉医科大学卒業
専 門：消化器内科一般
資 格：緩和ケア講習会修了



「いわき市の医療に貢献できるよう頑張りますので宜しくお願い致します。」



かじたに けんた
梶谷 健太

略 歴：平成31年産業医科大学卒業
専 門：消化器内科一般
資 格：緩和ケア講習会修了

「2023年4月より赴任しました梶谷健太と申します。いわきの皆さんのお力になれるよう、精進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。」

すがわら かなみ
菅原 奏弥

略 歴：平成31年産業医科大学卒業
専 門：消化器内科一般
資 格：産業医科大学基本講座ディプロマ
緩和ケア講習会修了



「2023年4月から福島労災病院消化器内科に赴任した菅原奏弥です。これまでは主に福岡県で勤務しており、今回初めて東北で勤務させて頂くこととなりました。消化管から肝臓や胆のう、膵臓などの消化器疾患全般を担当させて頂きます。まだ医師となって日は浅いですが、いわき地域の皆様のために日々努力していきます。」



消化器科



おおいけ けん
大池 研

略 歴：令和2年獨協医科大学卒業
専 門：消化器内科一般
資 格：緩和ケア講習会修了
JMECC

「獨協医科大学病院から参りました、内科レジデント2年目の大池と申します。内科専門プログラムとして1年間こちらの病院で勤務をさせていただくこととなりました。患者さんの話にしっかり耳をかたむけ、一人一人に合った丁寧な診療を心がけて参ります。よろしくお願い致します。」

外科

もり ゆうすけ
森 友輔

略 歴：平成31年福島県立医科大学卒業
専 門：外科一般



「令和5年4月より赴任しました、森友輔と申します。いわきの皆様に外科医としてより良い医療を提供できるよう励んでいきたいと思っております。何卒よろしくお願い致します。」

呼吸器外科



こばやし みその
小林 美苑

略 歴：令和2年産業医科大学卒業
専 門：呼吸器外科、腫瘍外科
資 格：産業医科大学基本講座ディプロマ

「2023年4月から呼吸器外科医として赴任してきました小林美苑です。北九州にある産業医科大学の呼吸器・胸部外科に所属しています。現在医師4年目です。福島県とは縁もゆかりもない土地ですが、楽しみたいと思っています。趣味は山登り、ドライブ、酒です。1年間と短い時間ですが、よろしくお願い致します。」



整形外科

まつおか つねひろ
松岡 恒弘



略 歴：平成26年東京医科大学卒業
専 門：外傷外科
資 格：日本整形外科学会専門医
A Sエルフェン埼玉チームドクター
鹿島ユナイテッドFCチームドクター

「思いやりを持って、善意を尽くし、大きな貢献にかえられるよう努めます。個々の患者さんの背景を十分に把握し、一緒に考え、最良かつ安全な治療が行えるよう心がけます。四肢の外傷に対して、早期治療および早期機能回復の考えのもと、日々治療を行います。地域に密着した医療を提供できるよう努力していきたいと考えております。」



さきさか こうたろう
向坂 滉太郎

略 歴：平成31年帝京大学卒業
専 門：整形外科一般

「誠心誠意診療に当たります。」

脳神経外科

なるせ ゆう
鳴瀬 悠



略 歴：平成26年福島県立医科大学卒業
専 門：脳神経外科一般
資 格：日本脳神経外科学会専門医

「令和5年度より赴任いたしました。丁寧な診療、分かりやすい説明を心がけ、地域の皆様のお役に立てるように尽力いたします。脳神経外科領域からいわき地区の医療に貢献していきたいと思っております。脳神経関連でお困りのことがあればご相談ください。」

看護の日



5月12日は、後に近代看護学の普及に尽力したナイチンゲールの誕生日で「看護の日」とし、この日を含む1週間を「看護週間」と定め、全国各地で看護に関わる行事を展開しています。

福島労災病院は生誕を祝うイベントとして、看護部のポスターを掲示し患者の皆様にご紹介しました。



お知らせ 緩和ケア病棟を 再開します！

令和5年6月1日より

緩和ケア病棟とは、がんなどの悪性腫瘍を患った患者さんのからだやこころの苦痛、不安などを和らげ、ご家族とともに、その人らしい人生を送っていただけるようお手伝いをするところです。

入院していただける方は、次の方々です。

- がんなどの悪性腫瘍の患者さんで、ご自身の病名をご存じの方。
- 患者さんご本人及びそのご家族がともに、当院緩和ケア病棟の機能をご理解され、入棟の希望が明確な方。

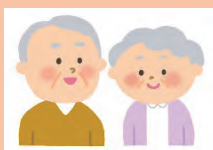
令和5年度いわき市健康診査・がん検診のお知らせ

当院では、いわき市の健康診査・各種がん検診を行っております。

例年4月下旬頃に、いわき市より【受診券】が送付されます。健康診査・がん検診はすべて、ご予約制となっておりますので、受診券をお手元にご準備のうえ、お電話（26-1111）にてお申込みいただくか、医事課①番窓口にて直接お申込みください。

受診券が届かない等のお問い合わせは、いわき市役所健康づくり推進課（22-7448）までご連絡をお願いします。

国保ドックは日帰りまたは脳ドックのいずれかを選択できます。各検診の料金につきましては、いわき市から送付される受診券に記載されておりますのでご確認ください。



健康診査

後期高齢者・生活保護を受給されている方が対象です。



特定健診

国民健康保険にご加入の40～74歳までの方が対象です。



国保日帰りドック

国民健康保険にご加入の30～74歳までの方が対象です。



国保脳ドック

受診券はありませんが特定健診を受診することが条件です。



各種がん検診

胃がん検診（内視鏡または透視）・大腸がん検診（検便）・乳がん検診・子宮頸がん検診の受診券をお持ちの方は対象です。

※肺がん検診・骨粗しょう症検診・歯周疾患検診は実施しておりません。



子宮頸がん検診と併せて経膈エコー（別途 4,400 円）がおすすめです。

この検査では婦人科疾患の全般的な診断を行うことができますので、異常の有無にかかわらず年一回の検査をおすすめしております。



国保ドック対象外の方は、当院の日帰り人間ドックをご利用ください。

料金は税込 44,000 円（税込）でオプションの腫瘍マーカー（4 項目セット 5,500 円）や乳がん検診（6,600 円）も付けられます。

※乳がん検診はマンモグラフィ撮影のみで視触診はございません。



社会保険にご加入の方は、生活習慣病予防健診を受診できます。

ご加入中の健康保険や年齢により、受診できる健診が異なります。ご不明な点は福島労災病院健診係までお問い合わせください。

◆健診のお申込み・お問い合わせ先◆ 福島労災病院 健診係 ☎ 0246-26-1111

福島労災病院（外来診療科担当医一覧表）

		月	火	水	木	金
腎臓内科	泌尿器外来 3診	草野 裕樹	草野 裕樹		草野 裕樹	草野 裕樹
心療内科	11診			古川 大 10日・24日(再診のみ)		
リウマチ・膠原病内科	10診	矢野 季織 (午前のみ)	佐々島 朋美 (午前・再診のみ)	佐々島 朋美 (午前・新患のみ)	佐々島 朋美 (午後・再診のみ)	佐々島 朋美 (午前・再診のみ)
血液・腫瘍内科	1診	石塚 光	石塚 光	石塚 光 (午前・再診のみ)	血液 福島医大医師 18日	石塚 光 (午前・再診のみ)
呼吸器科	2診	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴	石原 俊晴
消化器科	6診	鈴木 宏幸	大池 研		梶谷 健太	菅原 奏弥
	7診	江尻 豊 (病診連携担当)	田井 真弓 (病診連携担当)	江尻 豊 (病診連携担当)	江尻 豊	田井 真弓
	8診	鈴木 智浩	市井 統	交代制	鈴木 智浩 (病診連携担当)	市井 統 (病診連携担当)
	9診	佐藤 賢太郎	菅原 奏弥 9日・23日 鈴木 宏幸 2日・16日・30日		佐藤 賢太郎	梶谷 健太 (交代制) 大池 研 (交代制)
循環器科	3診	八重樫 大輝	三戸 征仁	八重樫 大輝 (午前)	山内 宏之 (午前) 肺高血圧専門外来 第2木曜日(午後・予約制)	八重樫 大輝
	4診	鈴木 重文	渡邊 康之	鈴木 重文	鈴木 重文	渡邊 康之
	5診	吉成 和之	吉成 和之	三戸 征仁	三戸 征仁	吉成 和之
	予約制 (午後のみ)			大和田 憲司 10日・24日		
外科	1診	松井田 元	森 友輔	宮澤 正紹	宮澤 正紹	大関 篤
	2診	石井 恒	武藤 淳	石井 恒	松井田 元	武藤 淳
	3診	又吉 一仁	甲状腺内分泌専門外来 9日・23日 10:30~15:00	甲状腺内分泌専門外来 10日・24日 10:30~15:00	又吉 一仁	乳腺甲状腺外来(再診のみ) 12日・19日(午前・予約制) 甲状腺内分泌専門外来 26日
	4診					
呼吸器外科	外科外来 4診	平井 文子			平井 文子	小林 美苑
整形外科	1診					
	2診			牛久 智加良 (脊椎外科)	松岡 恒弘	
	5診	高瀬 勝己				高瀬 勝己
	6診	松岡 恒弘	松岡 恒弘 16日・30日 向坂 滉太郎 9日・23日	向坂 滉太郎 3日・17日・31日 松岡 恒弘 10日・24日	向坂 滉太郎	向坂 滉太郎
脳神経外科	脳神経外科外来 1・2診	福島医大医師	齋藤 清	遠藤 未緒	鳴瀬 悠	交代制 (急患のみ)
皮膚科	1診	岩月 啓氏	岩月 啓氏			福島医大医師 (午前)
泌尿器科	1診	東京女子医大医師 9:30~		東京女子医大医師 9:30~		常磐病院医師 9:00~
婦人科	1診		西山 浩 13:00~	鈴木 庸介 (※院内紹介のみ)	栗下 昌弘	栗下 昌弘 19日・26日
眼科	1診		鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子	鈴木 説子
耳鼻咽喉科	1診	鈴木 康士	鈴木 康士	福島医大医師 24日・31日		鈴木 康士
	2診		大谷 巖(予約外来) 9日・23日			
放射線治療科	1診	玉木 義雄 (再診のみ)	玉木 義雄 (再診のみ)	玉木 義雄 (再診のみ)	福島医大医師	福島医大医師 19日
禁煙外来	内科外来 10診				佐々島 朋美 第1~4木曜日 10:00~12:00予約制	

消化器科 ○ 新患は原則として紹介患者様のみの診察となります。
 循環器科 ○ ペースメーカークリニック(第2・4週月曜日13:00~)
 外科 ○ ストーマクリニック(第2・4週火曜日13:00~、予約制)。 ○ 肛門外来(毎日)
 緩和ケア外来 ○ 毎週木曜日15:00~16:00(予約制)
 〈受付時間〉 8:15~11:00 (急患の方は随時受付いたします。) 〈診察時間〉 8:30~17:00
 ※整形外科の受付時間は、8:15~10:30になります。

地域医療連携室(フリーダイヤル) 直通電話番号/0120-002-181 診療申込専用FAX/0120-126-610
 ※「消化器病センター」への申し込みについては、専用の申し込みが必要です。地域医療連携室へ問合せ又はホームページよりダウンロード下さい。
 ※病診連携受入不可：心療内科(水曜日)・甲状腺内分泌専門外来(金曜日)